三渡川水系

松阪市 洪水ハザードマップ

洪水ハザードマップを見て、自宅の浸水深や避難場所を記入し、いざという時に備えましょう。

- ■ 家は何階建てですか？　（　　）階建て
- ■ 家は木造ですか？　□ 木造　□ 木造以外
- ■ あなたの自宅は家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていますか？
  - □ 河岸侵食（かがんしんしょく）　□ 氾濫流（はんらんりゅう）　□ 入っていない
- ■ あなたの自宅周辺の浸水深はどれくらいですか？
  - □ 0.3m未満　□ 0.3m～0.5m　□ 0.5m～1.0m
  - □ 1.0m～3.0m　□ 3.0m～5.0m　□ 5.0m以上
- ■ 避難場所はどこですか？（　　）
- ■ 避難場所までのおおよその時間　（　　）

※歩行速度の目安：1km約17分

松阪市洪水ハザードマップについて

発行／松阪市建設部土木課　0598-53-4148　令和7年3月発行

洪水浸水想定区域図等の説明

洪水浸水想定図の説明

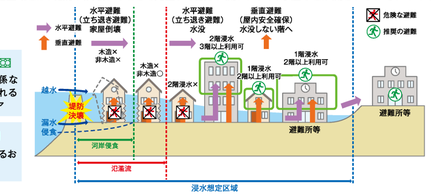
三重県が管理する三渡川水系の河川について、水防法の規定に基づき、想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域図（想定最大規模・計画規模）、浸水継続時間、家屋倒壊等氾濫想定区域図（河岸侵食・氾濫流）を示したものです。

- **三渡川 / 想定最大規模：24時間総雨量1,089mm**
  その他、河川の想定し得る最大規模の降雨についてはQRコードを参照

家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食・氾濫流）

家屋倒壊等氾濫想定区域とは、堤防が決壊することで発生する激しい流れにより、家屋などが流されるおそれのあるエリアです。

- **河岸侵食** ★★★★
  家屋の構造に関係なく、土台ごと流されるおそれのあるエリア
- **氾濫流** ★★★★
  木造家屋が流されるおそれのあるエリア



洪水時の水位について

市が避難指示を発令する目安となる水位

河川の水位とその後の雨量の予測で避難指示を発令します。

- **洪水時の河川水位名称について**

- ▼ **氾濫危険水位**
  相当の家屋浸水等の被害を生じる氾濫のおそれがある水位
  住民の避難開始の目安となる水位
  市の避難指示の発令判断の目安となる水位
- ▼ **避難判断水位**
  市の高齢者等避難の発令判断の目安となる水位
- ▼ **氾濫注意水位**
  消防団の出動の目安となる水位
- ▼ **水防団待機水位**
  消防団が出動のために待機する目安となる水位

水系	河川名	水位観測所	所在地	水防団待機水位	氾濫注意水位	避難判断水位	氾濫危険水位
三渡川	三渡川	嬬野田村	三重県松阪市嬬野田村町	1.79m	2.39m	2.59m	2.99m

あなたの避難行動を考えましょう

自宅の状況（住んでいる場所など）によって避難行動が変わる

- 浸水想定区域内
  - 家屋倒壊等氾濫想定区域
    - 河岸侵食内にある ★★★★
    - 氾濫流内にある ★★★★
    - 1階建て
    - 2階建て
    - 3階建て
- 浸水想定区域外

警戒レベル

1. 台風がやってくる5日前～前日
2. 台風がやってくる当日
3. 大雨・洪水警報の発表
3. 高齢者等避難
4. 避難指示
5. 氾濫発生

テレビやラジオで気象情報を確認する。
自宅や庭の整理や飛散防止、屋根の補修をしておく。
非常持出袋の準備や家族同士で連絡体制の確認をしておく。

いつでも避難ができるように準備する。
高齢者などの避難に時間がかかる方は避難を開始。

- 木造
  - 立ち退き避難（垂直避難不可）
- 木造以外
  - 立ち退き避難または垂直避難（ただし、木造以外であれば垂直避難可）
  - 立ち退き避難が望ましいが、階数によっては垂直避難も可。
    〈浸水深〉
    - 0.5m未満 →自宅待機も可
    - 0.5m～3.0m →2階以上へ垂直避難
    - 3.0m～5.0m →3階以上へ垂直避難
- 外出を控え、側溝から水が溢れるなどの場合には2階以上へ緊急避難

避難指示の発令により安全な場所への避難行動を完了する。ただし、既に氾濫が始まっているなど、立ち退き避難がかえって危険な場合には2階以上へ垂直避難する等の命を守るための最善の行動をとる。

警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。
警戒レベル3	避難に時間を要する人（ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等）とその支援者は避難を開始しましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。
警戒レベル4	速やかに避難先へ避難しましょう。避難先までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。
警戒レベル5	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。

防災メモ

避難する時にまず持ち出すもの

非常持出品チェックリスト

項目	確認	備考
非常食	□	
飲料水	□	
携帯ラジオ	□	
懐中電灯	□	
ヘルメット（防災ずきん）	□	
ティッシュ	□	
タオル	□	
ビニール袋	□	
上着、下着	□	
軍手	□	
救急医薬品（キズ薬、絆創膏、かぜ薬など）	□	
常備薬（お薬手帳のコピー）	□	
貴重品（現金、預貯金通帳のコピー）	□	
健康保険証のコピー	□	
マスク	□	
手指消毒用アルコール	□	
体温計	□	

ポイント

- 背負って走れるよう、重量10kg以下にし、リュックなどに入れておきましょう。
- 家を出る時は、鍵を閉め、ブレーカーを切り、ガスの元栓をしめて避難しましょう。
- 避難直前に非常持出品を準備することは避け、避難行動を優先しましょう。

上記はほんの一例です。
また、家族構成によって必要な物が変わってきます。

例えば 乳幼児のいる家庭では？
ミルク、ほ乳瓶、離乳食、スプーン、ストロー、おむつ、洗浄綿など

災害が一旦落ちついた後、自宅や避難所で使用するもの

非常備蓄品チェックリスト

項目	確認	備考
食料（最低3日分）	□	
水（1人1日3リットルが目安）	□	
卓上コンロと燃料	□	
洗面用具	□	
鍋、やかん	□	
簡易食器（割りばし、紙皿など）	□	
食品用ラップフィルム、アルミホイル	□	
新聞紙、レジ袋	□	
生理用品　など	□	